

広報 まつのやま

1995年(平成7年)

3月号

No.229 3月10日発行

発行/松之山町役場 〒942-14 新潟県東頸城郡松之山町松之山 編集/総務課 ☎ 02559-6-3131 FAX 02559-6-3515

職場の人たち ⑪



今月号のページ

地震情報が変わります……………	2～3
豪雪の中での“豪雪塾”……………	4～5
町政ニュース、年金知識……………	6～7
愉快的仲間、年金資金線案内……………	8～9
わだい・フォト……………	10～11
生涯学習だより(湯・米・心)……………	12～13
農委通信、東京事務所だより……………	14～15
お知らせ……………	16
文芸、地震の義援金……………	17
ぼくの絵、わたしの絵……………	18

いい反物を織るには 集中することが大切

現在の機織りの仕事を始めてから今年で24年。それ以前は、機織りの原料の糸を生産していたそうです。いま山口織物さんでは、女性の方10名が働いています。反物にもいろいろな種類があり、難しいもので1週間かかるものもあれば1日で終わるものもあるそうです。出来上がった縮み織りは、小千谷市の会社に引き取られて行きます。「機織りは単純な仕事です。でも、仕事が細かいのでとっても神経を使うんです。集中していないといい反物ができないんですよ。」と話していました。

地震の情報が変わります



平成7年3月から
震度をまず地域ごとに
発表します

1月17日に発生した、兵庫県南部地震（阪神大震災）から2カ月が過ぎようとしています。しかし、いまだに余震が続いています。また、私たちの身近でも揺れを感じる地震が発生しています。

気象庁では、3月から「気象庁の発表する地震及び津波に関する情報」を変更しましたので、その内容をお知らせします。

地震の際に発表する情報は、津波予報も含めて次の5種類になります。

震度速報

地震発生から二分後に、震度三以上の地域名を発表します。この速報は防災機関、報道機関がすばやく防災対応をとるための情報です。テレビ、ラジオでも伝えられます。

津波予報

津波の来襲が予想される地域と、予想されるおおよその津波の高さを発表します。日本の近海で起こる津波については、地震発生後三分程度で発表します。

津波の高さは、地震の規模（マグニチュード）、や震源の深さなどによってちがいます。津波予報は、予想される津波の高さによつ、津波警報と津波注意報に分けて発表されます。

津波情報

津波の到達予想時刻を発表します。実際に津波を観測した場合には、観測した時刻やその高さなどを発表します。

地震情報

震源の位置、地震の規模（マグニチュード）、震度三以上の地域名を発表します。

津波予報の発表状況や、津波の心配がない場合の解説「この地震による津波の心配はありません」もこの中で発表します。

各地の震度に関する情報

震源の位置、震源の規模（マグニチュード）に加え、震度一以上の地点を、地域ではなく観測点ごとに発表します。

震度

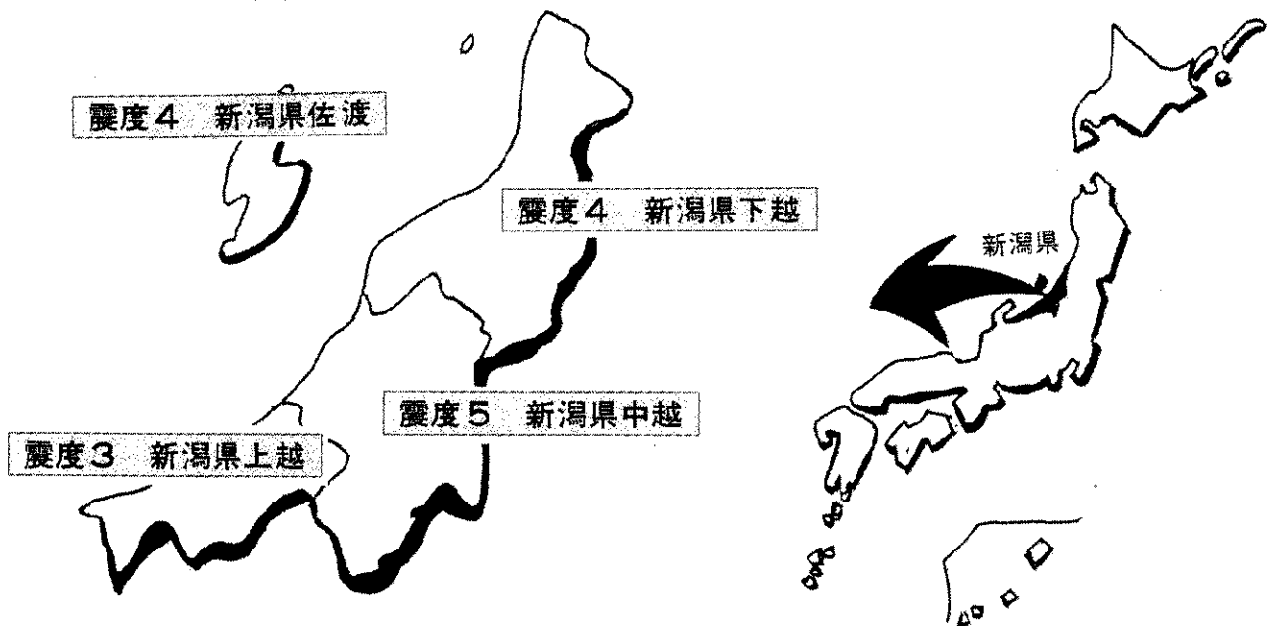
震度はその地点における揺れの大きさを表します。震度は一般に地震の震源から遠ざかるにつれ小さくなります。大きな地震でも遠くへ離れば震度は小さくなり、小さな地震でも震源地の近くでは大きな震度が観測されることがあります。

また、震度は地盤等の違いによつて異なります。軟弱な地盤の上では地震の揺れが大きくなり、震度も大きな値になります。ごく近い場所でも震度が一度異なることがあります。

震度計

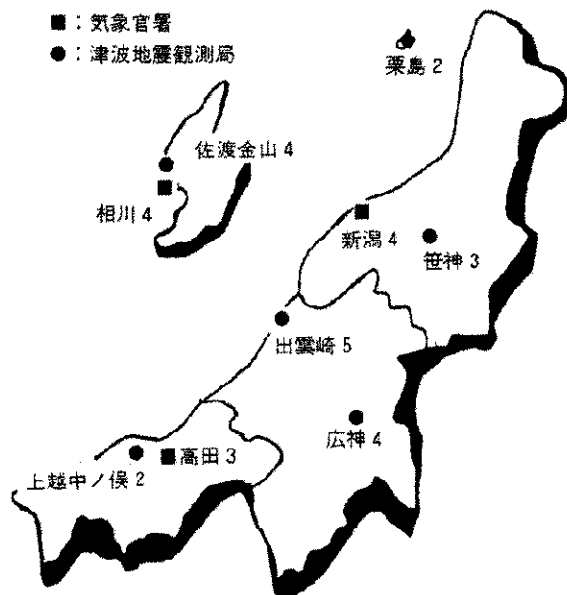
震度は、わが国では約一〇〇年前に観測が始まって以来、人間の体感や周囲の状況等に基づいて決められてきました。気象庁では、従来観測者の体感によつて震度を決めていましたが、客観的な震度情報を即時に発表するため、人体感覚に相当する震度を観測できる「震度計」を開発し、現在はこちらを使用しています。

震度をまず地域ごとに発表します



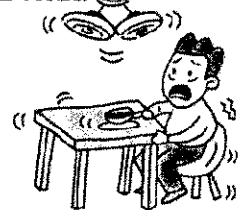
県内は、「佐渡」「下越」「中越」「上越」の4地域に分け、震度を地域ごとに発表します。
「震度速報」、「地震情報」では、震度3以上の地域名を発表します。

その後観測点ごとに発表します



「各地の地震に関する情報」として、震源の位置・地震の規模（マグニチュード）を加え、震度1以上の地点を発表します。県内では、新潟・高田など9観測点ごとに発表します。

震度3(弱震)



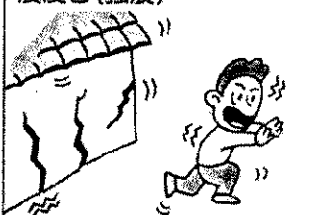
家屋が揺れ、戸締りがガタガタと揺動し、電灯のようなつり下げ物は相当揺れ、器内の水面の動くのがわかる程度の地震。

震度4(中震)



家屋の動揺が激しく、すわりの悪い花びんなどは倒れ、器内の水はあふれ出る。また、歩いている人にも感じられ、多くの人は戸外に飛び出す程度の地震。

震度5(強震)



壁に割れ目がいり、墓石、石どうろつがたおれたり、煙突、石垣などが破壊する程度の地震。

震度6(烈震)



家屋の倒壊は30%以下で、山くずれが起き、地割れを生じ、多くの人が立っていることができない程度の地震。

震度7(激震)



家屋の倒壊が30%以上におよび、山くずれ、地割れ、断層などを生ずる。

第9回 浦田地区「豪雪塾」



野兎狩りのあと、参加者全員で記念写真

活に大満足



全員で力を合わせ作った「サイの神」

今年の冬は、近年になく大雪となりました。この豪雪を大いに歓迎したのは、もしかして浦田地区の豪雪塾の皆さんかも知れません。今回でなんと、第九回を数えることになった「地域おこし」の一大イベント「越後松之山豪雪塾」が今年も二月十一日・十二日の二日間行われました。

豪雪という暗い雪国のイメージを逆手にとった、とてもユニークなイベント。今年も関東方面から五十二名の応募があり、また東京松之山の皆さんも応援に駆けつけてくれました。二日間とも素晴らしい晴天に恵まれ、また雪国の松之山ならではの楽しい企画が組まれていました。

初日のメインは、「サイの神パレード」。サイの神を囲んで地域の皆さんとの交流。青竹で爛れたお酒や地域のお母さん方が作ってくれた暖かい豚汁に、参加者は大満足していました。また、二日目の野兎狩りでは見事に兎を射止めました。雪上ゲームでもたくさん賞品に大喜びしていました。

越後松之山豪雪塾

スタッフの声



第9代豪雪塾長
妻島春夫さん

今年で九回目を迎えた「豪雪塾」ですが、一番良かったことは何と言っても、天気に恵まれたことです。二日間とも晴れたのは初めてです。雪の量もいままでにない豪雪で、雪像などを造るのには十分でした。本当は、もう少し手をかけたものを造れば良かったと思っています。

「サイの神」もまあまあだったと思いますが、火をつけるのが早過ぎたみたいで「雪と火の幻想とロケット」の演出が目立ちませんでした。良い天気が裏目にでてしまったのかも知れません。

「野兎狩り」は今年初めての場所で行ったのですが、追いつきの場所など一考を要する点もありました。

豪雪塾も今回が九回目。ここまでやって来れたのも、地域の皆さんの応援があったからです。また、スタッフのメンバーも全員が一生懸命にやってきました。けっこう好き勝手にやっているところもありますが、そこがまた良かったのかなと思っています。今後は、浦田地区にはまだたくさんの方がいますので、一緒にやって行けたらいいと思います。

来年は、豪雪塾も十年を迎えます。スタッフ一同、これからも頑張りたいと思っています。

参加者の声

私も高校まで松代町にいました。しかし、雪に対するいい思い出はありませんでした。豪雪塾に参加して、雪の中の生活をこのように楽しむように変わっていることや女性の生き生きとした姿をみて嬉しかったです。皆さんのエネルギーを感じました。



埼玉県久喜市
飛澤一代さん



東京都世田谷区
星野千治さん

今回で三回目の参加ですが、こんなに晴天に恵まれたのは初めてでした。そのために「サイの神」が少し明る過ぎたのが残念でした。ただ、夜遅くなつてから外を歩いたら星がものすごくきれいでした。今回、初めての経験で良かったと思います。



栃木県宇都宮市
小野崎香さん

私が参加して楽しかったのは、夜の露天風呂で星がとてきれいに見えたことです。そのあと、泊めていただいた若月さんの家では、山菜料理をたくさんごちそうしてくれてとても満足でした。それと雪上レースの賞品が良かったです。来年もきます。



千葉県鎌ヶ谷市
須藤陽子さん

私の住んでいる街は、最近マンションが建ち寂しくなりました。ですから、このような田舎がたくさんあるといいなと思います。松之山の素朴な料理がとても貴重だと思います。これからもうズーと残してほしいと思います。今後、続けてください。



歩きつかれたけどヤッタネ



ソーレ行くぞ/チューブ乗りレース



楽しい楽しい
もちつき昼食パーティー



サイの神で焼いて食べる
イカともちはうまいヨ!

豪雪の生



応援に駆けつけてくれた
東京松之山会の皆さん

民泊先の声



西之前・弥五兵衛
南雲熊男・トメさん夫妻

皆さんを泊めるようになったのは最初のころからです。夜、夕食しながらこの土地はこんなに雪が降るとか横浜へ行けば雪が無いとかいろいろなことを話すのが楽しいですね。また、帰ってから手紙をいただいたりしています。皆さんには、風邪をひかないようにアロンカを用意したりしています。これから、豪雪塾に協力して行きたいです。

冬期講座に延べ五〇六名

今年の「冬期講座」は、二月二十一日の月池会場を最後に全日程を終了しました。今回は三十五会場で開催し、延べ五〇六名から参加いただきました。

講座では、まず福祉問題や下水道などの町の現状や今後の計画について説明させていただきました。どの会場でも大変熱心に耳を傾けていただきました。公民館からは生涯教育の話のほか、感覚体操など心の体操も行われ、楽しいゲームに参加者から拍手と歓声が上がっていました。また、「元気で長生きの秘訣」として糖尿病の予防の話が行われ、身近で関心の深い問題だけに参加者は真剣に聞

き入っていました。

講座では、参加者から次のようなご意見やご要望がありました。一部、掲載します。

なお、当日回答できなかったものは広報紙などで回答します。

【意見・要望】

- ◇合併浄化槽の経費は？
- ◇診療所の送迎バスは、出来れば部落の中心まで来てほしい
- ◇防災無線の入りが悪い
- ◇町温泉センターに休憩所を
- ◇婦人部でボカシを作ってみたい
- ◇津南の火葬場は時間外の受付はしてくれないのか
- ◇豪雪基金の運用は？

回収率 71.6%
町民アンケート調査

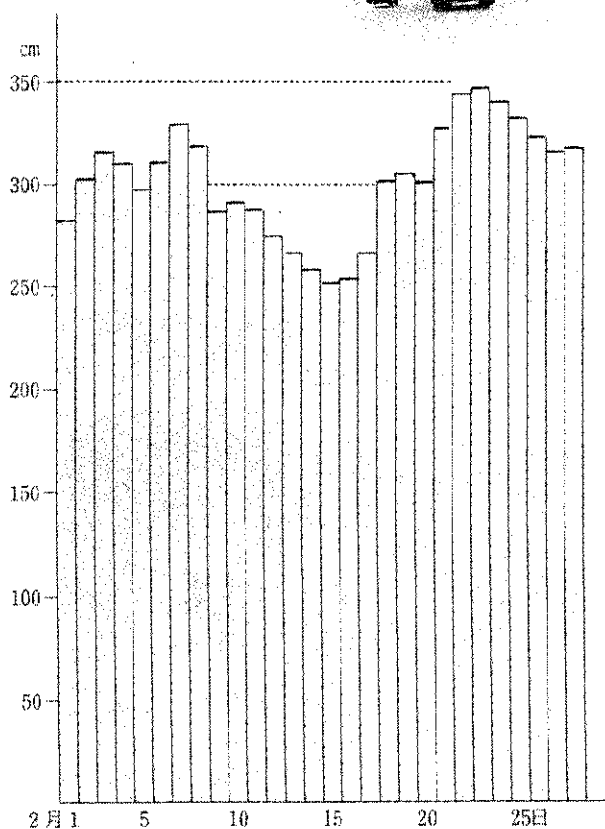
「町総合計画に関するアンケート調査」へのご協力ありがとうございました。三五八名の方々からご回答いただき、回収率は七一・六%となりました。

現在、集計中です。結果は広報紙を通じてお知らせします。

振興課

2月の積雪状況

(観測地 役場)
(最大積雪深)
2/23 348cm



いつでも 簡単に

血圧測定

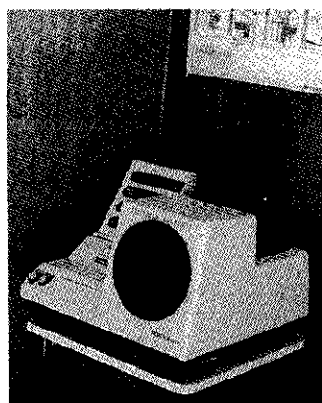
全自動血圧計を設置

私たちの健康のバロメーターのひとつに「血圧」があります。血圧を測定することで、その日の健康状態がわかります。

「いつでも・簡単に血圧を測っていただきたい」とのことから、役場内に「全自動血圧計」を設置しました。この全自動血圧計を利用すると簡単に、そして短い時間に血圧を測ることができます。また、測定した数値も印刷されて

出てきます。

役場にお越しいただいた際は、この「全自動血圧計」をご利用ください。



関谷院長（県立松代病院院長）が退官

後任には登坂氏が就任予定

県立松代病院の関谷忠吉院長は、この三月三十一日をもって定年退官されます。

関谷院長は、昭和四十四年七月に院長として就任されました。以来、二十五年九月もの永きに渡り山間地の医療にご尽力されて来られました。

退官後は、新潟市内の医療機関に勤務される予定で、また四月以降は県立松代病院名誉

【登坂 尚志氏】
昭和十九年一月生れ五十一歳
十日町市出身

（経歴）

- ◇昭和四十四年三月 新潟大学医学部卒業
- ◇新潟県立がんセンター新潟病院
- ◇長岡赤十字病院
- ◇巻町立国保健康保険病院
- ◇平成七年三月一日 新潟県立松代病院副院長に就任
- ◇平成七年四月一日 新潟県立松代病院院長に就任（予定）

「名老百選」に新しく三名を認定

町では、松之山の歴史を支えてきた方々が、暮らしの中に伝えてきた文化や技術を後世に残して行こうと、七十歳以上のお年寄りの中からその道のエキスパートを選び「名老百選」として認定し顕彰しています。



田辺ノブさん
（光岡・新屋敷）



田辺誠二さん
（松口・田上屋）



関根タミさん
（藤倉・忠之助）

毎年秋には「名老百選の集い」を開催し、新しく認定された名老さんへの認定証の授与式や懇談会を実施しています。

いままで認定された名老さんは、四十五名。しかし、死亡や転出で昨年十月現在で二十八名

でした。今年度、次の三名の皆さんが名老さんとして新しく認定されました。

新名老さんをご紹介します。

【農業・野菜づくり】田辺ノブさん【書道】田辺誠二さん【舞踊】関根タミさん

国民年金コーナーです

知っておきたい 年金知識

問い合わせ
役場 国民年金係まで

年金保険料が 変わります

国民年金の保険料は平成七年四月から一月につき一一、七〇〇円に改定されます。

これは五年に一度見直される年金財政再計算により、生活水準の向上に見合った年金額の引き上げによるものです。

国民年金は、被保険者の方が老齢・障害・遺族になったときに生活の支えとして支給される大切なものです。ですから、年金額とその財源となる保険料とのバランスは、そのときの社会

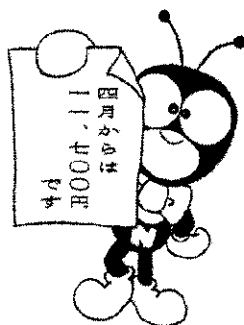
情勢に応じた額に保つていかなければなりません。そのために、保険料は段階的な引き上げが必要となります。

国民年金制度を健全に運営していくための保険料の改定ですので、国民年金被保険者の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

また、国民年金の保険料を一括して前払い（前納）できる制度があります。保険料を前納すると、年五分五厘の割引が受けられます。

留守がちな方、収入が一定期間に片寄る方など、ぜひ前納制度をご利用ください。

前納を希望される方は、国民年金担当へおたずねください。



楽しい愉快な

なかま ⑩

若妻グループ山鳩会

今月は、農協からの委託を受けて「みそ加工」を行っている黒倉の若妻グループ「山鳩会」の皆さんの登場です。

—皆さんの会を紹介ください—

「山鳩会」は今年で七年目を迎えます。現在、会員は五名です。初めは、「皆さんで集まって何かしたいなあ。」というのがきっかけです。一番最初は、自分たちの手で作ったハムを食べようと手作りハムにチャレンジしました。

それから、畑で野菜作りも始



めました。昨年の作付け面積は約四反歩で、そのほとんどに大豆を作りました。

—会の活動をお聞かせください—

現在、農協からの委託で「みそ加工」を行っています。作業場は、おふくろ館の地下の加工施設を利用してあります。みそ作りを始めたのは、五年くらい前で、旧黒倉分校の施設を利用して自分たちが食べるものを作っていました。

現在の施設でみそ作りを行うようになったのは、昨年の十二月半ばからです。三月半ばまで一週間二工程で行っています。

いままでに注文いただいた数量は、大豆にして約七〇〇キロあります。それに自分たちのものを含めると約一、二〇〇キロを加工することになります。

安全でおいしいみそを目指し、全員で頑張っています。

—みそ作りは大変でしょうね
塩と麹と煮た豆を混ぜる時ですかね。あとは、配達ですね。結構重いんで大変なんです。でも、全員で力を合わせて、



麹づくり

この作業をやっているの楽しいです。今回が初めてでまだ感想は聞かれませんが、注文いただいた皆さんから「おいしいみそですね」と言ってもらえたら嬉しいですね。

—これからの目標は—

施設の面で、か・く・は・ん・機・や・真空パックの機械が欲しいですね。それと、山鳩会で今年は販売の許可を取得したいと思っています。また、みそがあるのでもみそ漬けもやってみたいと思っています。

将来は、町の特産品として販売して行きたいと考えています。

—最後にPRを—

無農薬の地豆を使った、無添加の安全でおいしいみそを作っています。私たちが作ったおみそをぜひ、一度食べてほしいと思います。

⑧ シリーズ ほくほく線の旅

お待ちしております

「雪のふるさとやすづか」へ

(安塚町発)

「ほくほく線の旅」八回目の今回は、安塚町を紹介します。

安塚町を訪れるには、蒲川原村虫川の沢出駅

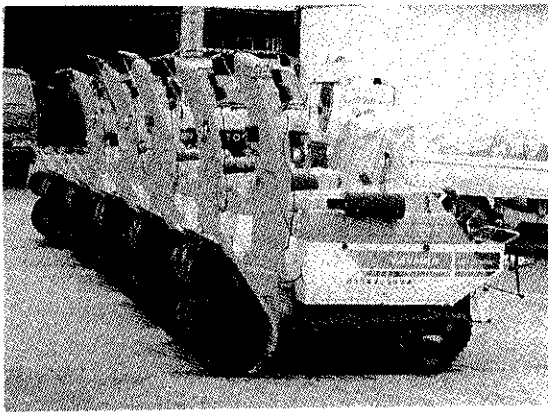
(仮称)で下車します。

町の中心を走る国道四〇三号線で、町のシンボルでもある霊峰菱ヶ岳を目指します。そのふもとには、五シーズン目を迎えたキュービットパレースキートがあります。

一基のゴンドラ、二基の四人乗り高速リフト。北斜面のゲレンデは雪質抜群。天気がよければ日本海が一望できるロケーションは、キュービットパレイならではです。夏場もMTB、パラグライダー、パターゴルフ、そして新緑のぶな林の中を登山したりとオールシーズンで大自然を満喫できます。そして、自然を相手に遊んだあとは雪だるま温泉「雪の湯」でちよつと休憩。男女とも百人が入れる浴槽と広いサウナでのんびりできま



たくさんのスキーヤーでにぎわうキュービットパレースキート



この冬大活躍した小型除雪機

年金資金・簡保資金は 町づくりに役立っています

皆さんの国民年金や郵便局の簡易保険・郵便年金などの積立

金は、公共事業の資金として融資され、住み良い町づくりに役立っています。

平成六年度では、年金資金より一八、五三〇万円、簡保資金より二、九七〇万円の還元融資を受けています。

事業別には、次のとおりです。

〔年金資金〕

▽湯本地区簡易水道事業

一三、七一〇万円

▽西浦田地区集落環境整備事業

三、〇二〇万円

▽田麦立給水施設整備事業

一、八〇〇万円

〔簡保資金〕

▽新農村定住促進対策事業

二、九七〇万円

事業内容：天水島集会所、除雪機械等（ブルドーザー三台、小型除雪機五台、格納庫一棟）

英語弁論大会に三名出場 バザーの収益金を寄付

二月五日、十日町市で六ライオンズクラブ主催の第一回Y.E.

生海外派遣英語弁論大会が開催されました。この大会は、高校生に海外体験の機会を与えようと実施されたもので、最優秀者は派遣生としてこの夏海外で四十日間過ごすことになります。

大会には、十日町市や川西町などから十一名の高校生が参加しました。松之山町からも三名が参加し、「夢」をテーマにしたすばらしい弁論発表が行われました。審査の結果、最優秀には十日町高校の登坂君が選ばれました。当町からの参加者は、次のとおりです。（敬称略）

【発表順】飯塚千鶴（松代高校三年）、湯之島ゆの（しほ）、南雲妙子（松代高校一年）、坂中・となり、山岸美貴子（安高松の山三年）、新山・千陽

松之山
ライオンズ
クラブ

頑張れ!!

第14回全国ジュニア
オリンピックスキー競技会

松沢隆幸君 が出場
竹内寛輝君



二月五日、松之山スキー競技大会アルペン会場でチャリティバザーが行われました。二月十七日に、このバザーの収益金五七、四〇〇円を在宅福祉の紙オムツ購入にあててほしいと町社会福祉協議会に寄付されました。協議会では、寝たきりのお年寄りなどのオムツ購入として利用させていただきます。

現在、松沢君と竹内君は放課後、町クロスカントリーコースで大会向けの調整を行っています。「いままで練習してきたことが、発揮できるよう頑張りたい」「平常心を忘れることなく、精一杯頑張ってきた」と語ってくれました。お二人のご活躍とご健闘をお祈りします。



左、松沢君（湯山・坂中）
右、竹内君（豊田・どろの木）



今年は、ご覧のような大雪となりました。でも、春はそこまで来ています。(おふくろ館付近)

今年は豪雪



皆さんからの話題、情報お待ちしております。

総務課行政係 ☎ 6-3131 内線23

さあ！4月から中学生だ

松之山中学校で一日入学式

2月24日、松之山中学校で平成7年度新入生の一
日入学式が行われました。4月から新しく中学校に
入学する生徒数は、男子18名・女子21名の計39名の
予定です。式では「入学のつどい」などが行われ、
木澤校長先生から「すばらしい伝統を引き継いでく
れる皆さんの入学を、心から待っています。」と歓迎
の言葉がありました。その後、現一年生からユーモ
アを交えた学校紹介や部活の紹介が行われると、4
月からの中学校生活への夢を膨らませていました。



ごわさん 御破算でねがいましては

第99回商工会珠算検定試験

2月19日、町商工会館で第99回珠算検定試験が行わ
れました。試験は年3回行われており、この日が今年
度の最終試験日。今回は、1級から6級まで9名の小
学生児童が受験しました。試験開始前はほんのちょっ
ぴり緊張ぎみの様子でしたが、試験が始まると平常心
に戻り上級目指し挑戦していました。会場には、ソロ
バンの弾く音が響いていました。《合格者》1級＝高
波朋美さん(松之山)、3級＝福原敦志くん(天水越)、
5級＝佐藤陽一くん(天水越)

抜きつ抜かれつ大熱戦

町内4地区で雪上運動会

2月26日、町内の4地区で雪上運動会が行われま
した。当日は雪も心配されましたが、晴天に恵まれ
絶好の運動会日和となりました。時々冷たい風も吹
き突きましたが、選手や応援の皆さんの熱気に寒さ
も忘れるほどの盛り上がりでした。松里地区では、
温泉スキー場を会場に行われました。何ととっても
白熱するのが集落対抗種目です。縄ないリレーやか
んじきリレーでは、子どもからお年寄りまで総参加
し、抜きつ抜かれつの大熱戦が繰り広げられました。



青空の下で熱戦

第46回松之山スキー競技大会

今年で第四十六回目を迎えた松之山スキー競技大会が、二月四日と五日に開催されました。大会当日は、久しぶりに青空が広がり雪量・雪質も最高の中で行われました。大会には、埼玉など関東方面からの参加者もあり、総勢六〇三名の選手がエントリーしました。

アルペン競技は松之山温泉スキー場、クロスカントリー競技は町民グラウンドを会場に選手たちの熱戦が繰り広げられました。両会場には大勢の父母が応援に駆けつけ、選手たちに温かい声援を送っていました。

この大会のために、一生懸命に練習してきた松之山の選手たちも大健闘してくれました。大会関係者そして、選手の方皆さん大変ご苦労さまでした。今大会の成績は次のとおりです。(敬称略)

大回 転

アルペン競技は松之山温泉スキー場、クロスカントリー競技は町民グラウンドを会場に選手たちの熱戦が繰り広げられました。両会場には大勢の父母が応援に駆けつけ、選手たちに温かい声援を送っていました。



スタート直後の坂をのぼる各校の選手たち
(小学校女子リレー)

- ◇小学校男子A組(六年生)
 - ①久保田勝也(GP津南) 43秒97
 - ④久保田克矢(松之山小) 46・2
- ◇小学校男子B組(五年生以下)

- ①佐藤明大(川口JSC) 47秒6
 - ②樋口直秀(松里小) 48秒31
 - ③高橋友也(〃) 48・64
 - ◇小学校女子A組(六年生)
 - ①津端理英(松之山小) 45・82
 - ③小野塚内(松里小) 52・56
 - ◇小学校女子B組(五年生以下)
 - ①高沢美紗(松里小) 48・58
 - ⑤小山奈緒子(松之山小) 50・55
 - ◇中学校男子
 - ①村山勝則(松之山中) 42・16
 - ③佐藤太也(〃) 44・14
 - ⑥相沢政徳(〃) 44・18
 - ◇中学校女子
 - ①高橋妙子(松之山中) 45・5
 - ②高沢美紗(〃) 45・22
 - ④小山結美(〃) 45・52
 - ⑤高橋政代(〃) 45・69
 - ⑥津端美穂(〃) 45・89
 - ◇高校男子
 - ①津端康裕(安高松之山) 41・37
 - ②佐藤一登(〃) 42・56
 - ③村山高志(〃) 42・65
- ※高校成年女子および成年男子一部は省略します。

スーパード大回 転

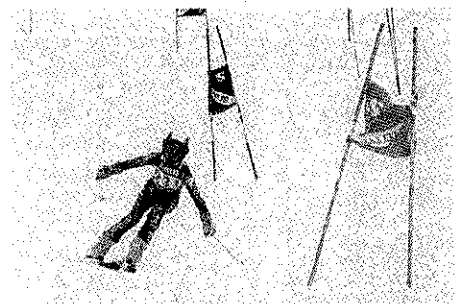
- ◇小学校男子A組(六年生)
 - ①久保田勝也(GP津南) 56秒89
 - ④久保田克矢(松之山小) 60・30
- ◇小学校男子B組(五年生以下)

距 離

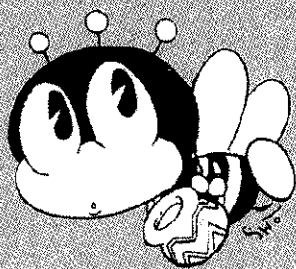
- ◇小学校男子A組(五キロ)
 - ①宮沢健三(松代小) 14分26秒7
 - ②島田昂(松里小) 14・45・2
 - ◇小学校男子B組(五キロ)
 - ①鈴木正彦(松之山小) 15・21・8
 - ④小野塚純也(東川小) 17・00・2
 - ⑥佐藤俊之(洞田小) 17・27・1
 - ◇小学校女子A組(三キロ)
 - ①高橋亜由美(外丸JSC) 11・21・6
 - ④高橋香織(松里小) 11・24・0
 - ◇小学校女子B組(三キロ)
- ◇中学校男子
 - ①村山勝則(松之山中) 54・20
 - ⑤佐藤太也(〃) 57・69
 - ⑥相沢政徳(〃) 58・1
 - ◇中学校女子
 - ①高橋妙子(松之山中) 56・98
 - ②小山結美(〃) 59・39
 - ③高沢美紗(〃) 59・53
 - ⑤高橋政代(〃) 59・82
 - ◇高校男子
 - ①津端康裕(安高松之山) 53・25
 - ②佐藤一登(〃) 54・67
 - ③村山高志(〃) 54・74
- ※高校成年女子および成年男子一部は省略します。

リレー

- ◇小学校男子
 - ①松代小学校 39分48秒0
 - ⑥松之山小学校 43・21・2
- ◇小学校女子
 - ①外丸スキークラブ 24・34・1
 - ③松里小学校A 26・06・0
- ◇中学校男子
 - ①松之山中学校A 48・19・5
- ◇中学校女子
 - ①守門中学校B 33・07・8
- ◇小学校男子A組(十キロ)
 - ①松沢隆幸(松之山中) 24・29・0
- ◇中学校女子(五キロ)
 - ①渡辺順子(守門中) 14・47・3
 - ②佐藤友紀(松之山中) 14・50・5
- ◇小学校男子A組(十キロ)
 - ①高橋里美(松里小) 12・22・0
 - ④相沢真由美(松之山小) 12・59・0



急斜面を一気にすべりおりる大回 転



ユ- マイ ハ- 湯 米 心 ゆ め ごころ

No.10 公民館 ☎6-2265 担当 武田

冬のフィナーレを飾る スキーのビッグイベント！ 事業案内 3/13~4/9

(財)新潟県スキー連盟公認

第9回 松之山温泉 クロスカントリースキー選手

- 1、会場 大蔵寺高原クロスカントリースキーコース
- 2、期 日 1995年4月16日(日)
- 3、時 間 午前8時30分~午後2時
- 4、参 加 選 手 成年の部(18歳以上) 男子・女子
少年の部(高校生以下) 男子・女子
中学2・3年の部 男子・女子
中学1年の部 男子・女子
小学6年の部 男子・女子
小学5年の部 男子・女子
*1995年4月2日現在の年齢
- 5、申し込み期日 1995年4月7日(金)正午まで
- 6、申し込み先 松之山町公民館
- 7、参 加 料 1,000円
- 8、表 彰 各組1~3位にトロフィー
各組1~6位まで賞状と商品
- 9、問 合 せ 松之山町公民館



(財)新潟県スキー連盟公認ポイントレース

第3回 NST・サロモン・ シビエカップジュニアGSL大会

- 1、会 場 松之山温泉スキー場
- 2、期 日 1995年3月25日(土)
- 3、時 間 午前8時~午後3時
- 4、種 目 大回転
- 5、参 加 選 手 (1)小学生の部(4~6年) 男子・女子
(小学校3年生以下は所属長の推進があれば出場できる)
(2)中学生の部(1~3年) 男子・女子
定員 300名になり次第締め切り
- 6、申し込み期日 1995年3月15日(火)
- 7、申し込み先 松之山町公民館
- 8、参 加 料 1,000円
- 9、表 彰 各組1~6位まで賞状と商品
- 10、問 合 せ 松之山町公民館



第12回松之山温泉スキー場 スキーカーニバル

スキーシーズンのフィナーレをすてきなイベントで楽しんじゃいましょう。

期 日 平成7年3月26日(日)

時間 午前10時~午後3時

場所 松之山温泉スキー場

内容 ○忍者ショー

○バンド演奏

○ゲーム大会

○もちつき大会

○甘酒・トン汁サービス

○味の壱台村

○カザマカップアルペン大会 8時30分~

カザマカップアルペン大会

今シーズンの腕試しをしてみませんか。

期 日 平成7年3月26日(日)

時間 午前8時30分~午後3時

場 所 松之山温泉スキー場

種 目 ジャイアントスラローム(2本)

表 彰 各組1~3位(小学は6位まで)

参加料 1,000円

締 切 3月20日

申し込み 松之山スキー協会事務局

問い合わせ (612100)

ふるさと学習について

豊かで住みよい地域をつくるためには、町民が地域を愛し、地域に誇りを持つことが重要です。そのためには、町民が若いうちから郷土の豊かな自然や歴史、文化を見つめなおし、郷土のよさを数多く認識する学習の機会が必要です。このことにより、活力のある地域作りや若者の定着などが期待できます。

幸いなことに、松之山には豊かな自然、温泉をはじめとした観光資源、伝統ある祭・芸能・歴史、業績を残した人物など、たくさんのふるさと学習の素材があります。また、それらを継承する指導者にも恵まれています。

今後は、これらのふるさと学習の素材を学習しやすいように整備したり、指導者を登録・活用したり、ふるさとについて学習しようとする人を組織化したりして、町民や来町者が、いつでも、どこでも、だれでも、ふるさと松之山について学習できるようにすることが大切です。



1年間ありがとうございました

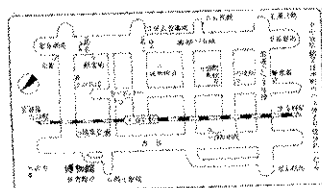


新刊図書紹介

子供と本の世界に生きて	E・コルウエル
時代を考えるヒント	露田子瀬太
NHKスペシャル 始皇帝	NHK取材班
120% COOL	山田詠美
本を植えた男	ジャン・ジオノ
月のかけら	今井けいど
写楽	皆川博子
真贋	落合莞爾
わたしの田中角栄日記	佐藤昭子
気の遠くなる字寅論	佐藤勝彦
有名社長の名言・金言	萩野洋一
専業主婦が消える	末包房子
ランダム絵本①	NUMA
ランダム絵本②	NUMA
向かい風の朝	堺屋太一
農業が輝く	小島慶三
いびきは体の危険信号	石塚洋一
私の作ったお惣菜	宇野千代
大決断	長谷川慶太郎
自然誌	高田 宏
ガラスの青春応援団	古山恵理

施設紹介

- 常設展示
雪と織物と信濃川
- 屋外展示
郷土植物園、遺跡ひろば
- 特別展示
美術展を含め年数回
- 収蔵室公開、移動展示



十日町市博物館

- 文部省推薦の特色ある博物館です。
- 十日町地方の特性を生かし、雪と織物と信濃川をテーマに、
- 越後縮の紡織用具及び関連資料(200点)
- 十日町の積雪期用具(380点)
- 笹山遺跡の出土品(928点)などを展示しています。
- 〔活動〕
- 常設展示
- 屋外展示
- 特別展示
- 収蔵室公開、移動展示
- 教育普及活動
博物館講座、体験教室、ボランティア講座等
- 友の会活動
研究、発表会、学習会等
- ▼ 所在地 十日町市西本町一
- ▼ 開館 午前9時～午後5時
- ▼ 休館 毎週月曜日、国民の祝日の翌日、年末年始
- ▼ 入館料 200円(中学生以下無料)

特産品として伸びるものが

町にはたくさんあります

農業委員 佐藤 輝国

やや、大雪の冬でしたが春が近づいております。今年こそ冷害でもなく、干ばつでもない丁度よい天候であってほしいものです。

今回、私どものグループ事業を振り返りながら、特産品について述べさせていただきます。

「何か特産品を作りたい」と

昭和四十年に若手六名で原木ナメコの生産を始めたのが「天水越特産クラブ」の始まりでした。当時は各戸でもナメコ栽培が盛んで、秋には松里農協のナメコ加工場は大繁忙で、大量の原木ナメコ缶詰が生産され正に特産品でした。何ケース何ケースと注文が殺倒していたことを覚え

ております。

原木や労力・意欲の不足、発生不良などにより町全体の生産が落ち込んでしまったことは誠に残念です。

私どもは小規模ながらナメコ、クリタケ、シイタケ、ヒラタケ、ブナハリタケなどの栽培を続けておりますが、残念ながら年々縮小気味です。

昭和五十年には町に自然休養村事業が導入されて、大蔵寺高原の観光開発が企画された際、私どもは町有地二町歩を借り、観光きのこ園を造成してスタートしましたが、きのこ栽培と観光の連携はみごと失敗に終わりました。

五十六年、新林講事業で特用林産物の栽培に着手、山菜園の造成に入りました。

男性五名に協力的な地元のお母さん方三名が加わり、町有地五町歩を借り、山ウド、ゼンマ

イ、ワラビ、オーレンを植栽・保有し現在生産に入っております。オーレンは播種苗から、山菜は圃場整備前の畦や原野から地主にお願いして株を採り株分けして移植しましたが、畑造成・掘取り・運搬・植えつけは大仕事でした。

現在生産されたきのこや山菜は、地元のお母さん方が親戚や友人への贈答用に買っていたいたり、温泉旅館で使っていたいたり、日曜だけの朝市でお客様から喜んで買ってもらったりしています。

特産品とは、大量に市場出荷することだけではなく、温泉客に食べてもらったり、買ってもらったり地場消費も大切かと思えます。グループ事業は毎年赤字ですが、現状維持程度で全員頑張っております。

さて、年々増えて行く農地の荒廃、原野化を見るにつけ残念に思う者です。全くの山林だっただと思われる松之山を先祖、またその先祖が開拓してきた田畑が毎年十町歩づつ荒れ、いづれ原野・山林へと戻って行くことを見ると町の衰退さえ感じるのは私の考えすぎでしょうか。

国の政治が悪いからと言えば簡単ですが……

高度成長のお陰か、生活レベルが向上し今や都会並みを超えたような日常生活の中、若い年齢層は家庭を守るために勤めに専念せざるを得ないと思います。

奮起してほしいと思うのは、働き盛りの老人クラブの方々です。無断で個人名を上げて失礼ですが、並木農園さん頑張っておられます。

マタタビを挿し木・接ぎ木して五、六年、日夜努力して独自の味でマタタビ漬けを商品化されております。この意気込みこそ特産開発に何より大切なことだと感心させられております。

当地は山菜の栽培には種・適地だけに休耕田の活用をお薦めいたします。

山菜や野菜・きのこの味増づけ、あんぼ、しょうゆのみ、しきもち、からこ、海苔など昔懐かしいものが特産品として伸びる要素を持っていると思います。古い温泉地に、もつと地元のお土産品がほしいものだと思っております。



町農業祭でキノコを販売する天水越特産クラブの皆さん

東京事務所だより

高知県梼原町では、棚田を残そうと 千枚田オーナー制度を実施

二月三日、国土庁農村整備課を訪問し、国土庁発行の情報誌『往来』へのイベント情報の掲載要領について伺ってきました。

二月五日、吉池デパート六階で町出稼者リーダー会議がありました。皆さん、ケガもなく元気で働いているとのことでした。

二月八日、劇団あふるさときやらばん訪問。上京中の高知県梼原町の中越準一町長を紹介していただきました。

二月九日、農林省調査課和泉真理氏を訪問。三月十一日、松之山町公民館で行われる講演会での講演をお願いしました。

二月十日、鹿児島県上屋久町役場の職員二名が来所。東京事務

所開設検討中につき、現地調査で上京とのことでした。

二月十五日、台東新湯温泉会に出席しました。

二月二十三日から二十五日、全国東京事務所連絡会の視察研修がありました。高齢化率日本

一の山口県東和町（人口六千人のうち六十五歳以上の高齢人口が四十八％）にて「地域づくりフォーラム」に出席しました。

就ふるさと情報センター副調査役の鳴島礼子先生の講演。岩手県東和町、新潟県相川町の町づくり事例発表や情報交流会などがありました。

翌日は東和町を視察。高齢者対策として、特別養護老人ホーム「白寿苑」を昭和四十五年に設置、ボランティアによる昼食の宅配サービスなどを実施しているとのことでした。

その後、高知県梼原町を訪問。石を積んで造られた棚田を後世に残そうと、平成四年度より「千枚田オーナー制度」を実施しており、農作業のほとんどをオーナーが行っているとのことでした。

東京事務所 梼原



たくさんの石を利用して造られた棚田とても美しい風景でした



お知らせ

短期入所（ショートステイ）の申込方法が変わります。
4月から特別養護老人ホーム（不老閣）の短期入所の
申込方法が、変わりますのでご注意ください。

申込方法

- 1、最初の申込み
役場窓口で「老人短期入所利用証」の交付を受けてください。
福祉係が入所の手続きを行います。
- 2、二回目からの利用
利用者が不老閣へ直接電話で申込みください。
役場を通さず手続きができます。

不明の点は、役場福祉係へ問い合わせください。

☎ 6-3131 内線 56

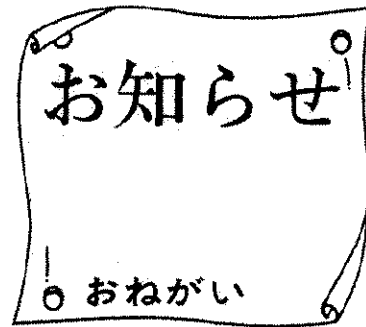
年度	平成6年度	平成7年度
入院外来		
外来	(1ヵ月)	(1ヵ月)
一部負担金	1,000円 →	1,010円
入院	(1日)	(1日)
一部負担金	700円 →	700円

老人保健では、平成七年より「一部負担金の物価スライド制」により、一部負担金を前年の物価変動に応じて改定していくことになりました。

平成七年度は、次表のとおり外来一部負担金は一、〇一〇円になります。

なお、入院一部負担金は変わりません。

**老人保健の
一部負担金が
変わります**



子ども・家庭一一〇番
の局番が変わります

県女性児童課

《変更後の電話》

☎ 025-382-4152

(3/27から)

《受付時間》

年末年始(12/29、1/3)

を除く毎日9時～21時まで

中央福祉相談センター
が移転します

県女性児童課

《業務開始日》

平成7年3月27日(月)

《移転先》

中蒲原郡亀田町向陽4-2-1

(保育専門学院跡地)

センターでは中央児童相談所、中央身体障害者更生相談所、中央精神薄弱者更生相談所、婦人相談所の各相談機関が相談をお受けします。

子どもさんのことや障害のこと、また家庭のことで問題を抱えている方はどうぞお気軽にご相談ください。

☎ 025-381-1111

交通事故移動相談所
を開設します

県交通事故相談所

県では、交通事故被害者の救済と援護のため、県庁舎、長岡総合庁舎及び上越総合庁舎で常設の相談所を開設しています。

また、遠隔地などで相談に来れない方々のために「移動相談所」を開設し相談に応じています。平成7年度の交通事故移動相談所の開設日は、次のとおりです。交通事故などでお困りの方、お気軽に利用ください。

《開設場所》

十日町市役所
《開設日》

毎月第2月曜日

ただし、8月は21日、2月は19日の開設となります。

あなたの声を県政へ
県政ポストを設置！

県広報広聴課

県では、広く県民の皆さまから県政について建設的なご意見やご提言をお寄せいただくために、次の場所に「県政ポスト」を設置し、所定のハガキを用意してあります。皆さまのご意見を提言をお待ちしております。

《設置場所》

松之山町役場は、正面玄関から入っていただく左側に設置してあります。

その他に、県庁舎や県総合・合同庁舎窓口など合計132カ所に設置してあります。

《問い合わせ先》

県庁広報広聴課広聴係へ

☎ 025-285-5511

(内線2116)



週法定労働時間が
変わります

県労政課

一部の事業場に係る週法定労働時間が、次のとおり変更されることになりました。

《変更点》

① 製造業、鉱業、建設業、運輸交通業、貨物取扱業及び清掃・と畜業の事業のうち常時9人以下の労働者を使用するものについては、平成7年4月1日以降、それまでの週46時間から週44時間に短縮されること。

② 商業及び接客娯楽業の事業のうち常時5人未満の労働者を使用するものについては、平成7年4月1日以降、それまでの週48時間から週46時間に短縮されること。



春の全国火災予防運動

4月1日～7日

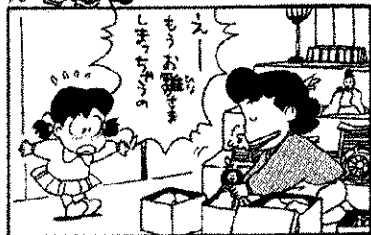
安心の
暮らしの中心
火の用心

松之山温泉スキー場は

4月9日(第2日曜日)

まで営業します

アイラブゆづちゃん



新潟県議会議員一般選挙

告示日

3月31日(金)

投票日

4月9日(日)

まつのやま 文芸



短歌

雪幻想

狂ひふる雪の底から柔らかに
あなたの吐息が聞えています

黙し黙す杉も深雪を堪へたる
涙はしらぬ樹脂噴きだして

お母さん黄泉にも雪はふりますか
静かに雪の降る夜に死にたし

ダイヤモンドダストに
ひとり身震ひす

月と星との魅惑の天空

木隠れに足音たてぬ雪女
おとこを凍え殺しにゆくか

蒼白き月夜を独ひたひたと

クオーンと鳴いて凍み渡りゆく

師は持たず歌詠むわれのその歌は
オブジェに似たり蹴飛ばしておけ

小谷 鈴木 俊一(栄屋)

川 柳

微笑んだ花へ哀しみ忘れかけ

たんと咲け晴れ間遠がすな稻の花
震災地でも氷雨降る雪が舞う

黒倉 草村 正孝(一枚田)

柳友作品紹介

罪晴れた人へ太陽ふりそそぐ

悩みごと話せるうちは愚痴ですむ
ち え

捨てられぬ袋に戦中詰めてある
内 田

呼びたい時もあるだる観音さん
荒 川

母親の無い子に夕日赤すぎる
清 水

詩

巣立ち間近か

父よりも丈高き子が喜々として
父と並びて由かけゆけば
子のいない部屋で子の好きな歌

兵庫県南部地震への 義援金に感謝します

二月二十八日までに松之山町
社会福祉協議会に寄せられた義
援金です。お願いしました義援
金は、日本赤十字社を通じてま
して現地へ送金させていただきます。
皆さまのご厚情に感謝申し
上げます。(敬称略)

【氏名及び団体名】

◇東川小学校 三一、九六六円
◇天水島婦人会 四九、七五二
円
◇松之山中学校 五二、三七
七円
◇天水越深山会 五〇、〇
〇円
◇松里小学校 三六、二
五〇円
◇天水越婦人会 四五、
八五〇円
◇樋口虎雄(中尾)

浩 子

を聴く
脱いだ形のはんてんみつめ

あしたから弁当いらない 子の
声は

巣立ち行く日の宣言に似て
いつまでもレンジを磨き血を拭く
母の心をどこへつなぐか

熱の子に代われぬ身なら祈らんと
胸に抱いて育てしもの

足長き新人類のたびだちに
さらなる祈りてつながらんとする
天水島 高橋 玲子(中山)

一〇、〇〇〇円◇田丸屋商店(松
之山) 七二九円◇中島厚子(水
梨) 三、二九五円◇有有限会社
ミサカ 三〇、〇〇〇円◇株式
会社高橋組 一五、一一八円◇
松之山町商工会職員 二八、六
八〇円◇松之山町商工会婦人部
六九、〇七八円◇町内の施設
などの募金箱より 一〇〇、四
八八円◇役場の募金箱より 三、
二二〇円
《三月一日までの合計金額》
九六九、五八八円
松之山町社会福祉協議会

温泉定休日			
温泉センター 翠の湯			
3月	2・9・16 23・30	全休	
4月	6・13 20・27	15	

戸籍の窓

あめでだ(出生)

(生年月日)

謙ちゃん 金子 均・律子さんの二男
西之前(洪海荘) 7・2・2
将之ちゃん 南雲克美・美恵子さんの長男
西之前(もんじん) 7・2・2

おくやみ(死亡)

(死亡年月日)

小山モトさん 93歳
新 山(小島屋) 7・2・5
樋口利政さん 84歳
松之山(大 下) 7・2・10
志賀フサさん 87歳
三 桶(大 前) 7・2・12
南雲ヨキさん 87歳
西之前(あきんど) 7・2・23
村山ハルさん 95歳
松之山(隠 居) 7・2・26

※2月1日から28日までの届出分です。

※広報に載せてほしくない方は、届出のときに窓口にお話ください。

ぼくの絵 わたしの絵

浦田小学校



ギターをひく田辺先生



5 年

南雲明美さん

(西之前・いんきょ屋)

ギターを細かく丁寧にほりました。体のねじれや顔の表情を表現するのに苦労しました。



6 年

田宮哲也くん

(上之山・田巻屋)



春場所大一番

顔の表情と筋肉の動きをうまくほるのに工夫しました。思ったよりうまくいったのでよかったです。

▼2月のできごと	1日	4日	10日	11日	16日	17日	23日	24日	25日	26日	▼3月10日	24日	25日	26日	29日	5日	6日		
	議会総務民生委員会 (2日まで)	松之山スキー競技会開会式(5日は競技会)	遺族会役員会	越後松之山豪雪塾 (12日まで 浦田地区)	納税相談はじまる	消防団幹部会議	選挙管理委員会 農業委員会総会	民生委員会	中学校一日入学式	松之山保育所運営委員会	水田営農活性化推進協議会	地区雪上運動会	町内小学校卒業式	サロモン・NSTカップ	GSL大会	スキーカーニバル・カザマカップアルペン大会	議会臨時会(予定)	町内小学校入学式	中学校入学式

こよみ



今月号の表紙

今月は、湯之島の山口織物さんにお邪魔しました。1反の縮み織りが出来るまでには、33工程が必要だとお聞きしました。たくさんの人の手を経て1反の反物が出来ているわけですね。山口さんの話によると、この世界でも職人の数が減っているそうです。これから、すばらしい伝統工芸を何とか守ってほしいと思います。

三月に入ると、何かウキウキした気分になります。それは、いろいろなところで春を感じるからです。私がこの時期、春を感じるものに鳥があります。今朝、久々にムクドリにあのにぎやかな姿を見ました。空飛ぶ三角定規の異名をもち、とってもおしゃべりな鳥。今年は、近年にない豪雪でした。でも、確実に春が近づいて来ていることを感じました。▼三月は、卒業のシーズン。辛い別れもありますが、大きな夢に向かって羽ばたいて行きたいと思っています。

編集後記

町の動き

3月1日現在
総人口 3,580人(－4)
男 1,742人(0)
女 1,838人(－4)
世帯数 1,179戸(+18)
()内は前月との比較